

Beamer Poster for Meiji's

Taro MEIJI
理工学研究科 明治大学

警告ブロック

これは警告ブロック
警告ブロックは最重要点をハイライトします

通常ブロック

これは通常ブロックです
▶ ここで
▶ 貴方の
▶ 論点を
▶ 書きます

サンプルブロック

何か書きます。数式も大丈夫

$$f(x) = \frac{1}{2\sqrt{\pi}\sigma^2} \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right)$$

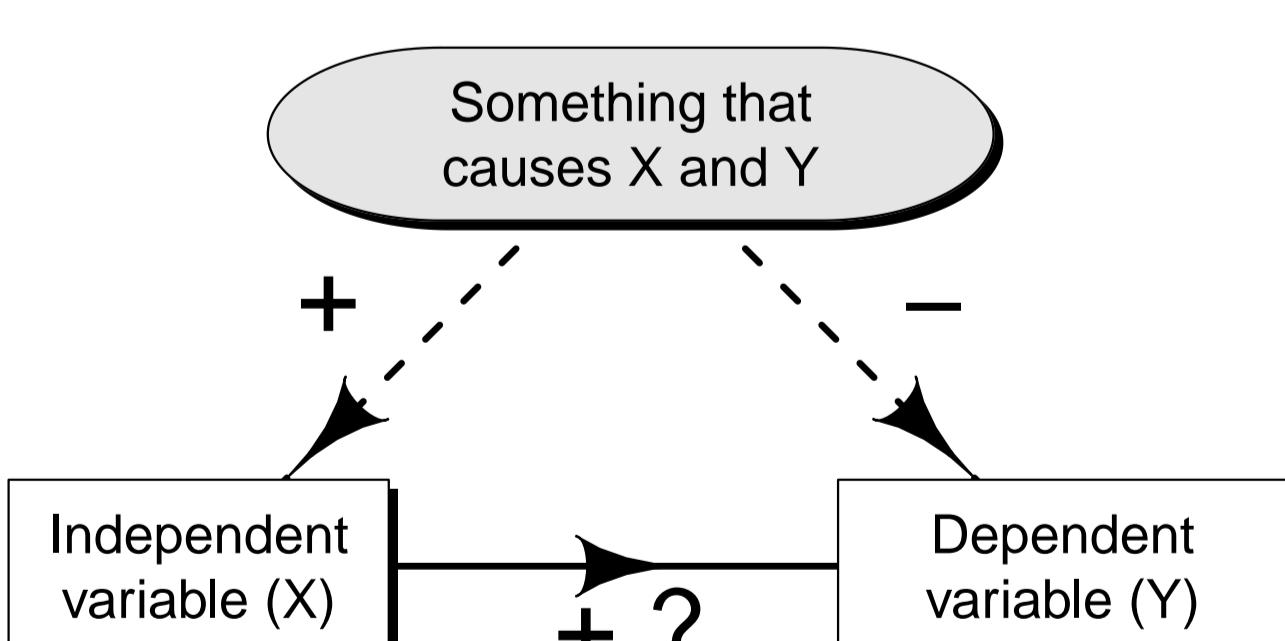
正規分布

- ▶ x は確率変数。
- ▶ μ は x の平均値。
- ▶ σ は x の標準偏差

サンプルブロック

図もおけます

Figure : Potential Endogeneity Problem



何か書きます
▶ 何かあれこれ書く
▶ 何かあれこれ書く
▶ 何かあれこれ書く

Sample Block (Left)

貴方の好きな何かを書く

- ▶ はい
- ▶ これは
- ▶ ちょうど
- ▶ 1つの
- ▶ 例
- ▶ です

このブロック幅は広い

- ▶ 何かあれこれ書く
- ▶ 何かあれこれ書く
- ▶ 必要なら、何かあれこれ書く

お願い: 何かをどうぞ

$$\mathcal{L} = \prod_{i=1}^n \Pr(T_{wi} > t_{wi}^0)^{(1-c_i)} \Pr(T_{wi} = t_{wi} \cap T_{pi} > t_{pi}^0)^{c_i(1-d_i)} \Pr(T_{wi} = t_{wi} \cap T_{pi} = t_{pi})^{c_id_i}.$$

Sample Block (Right)

別の何かを書く

- ▶ いいれ
- ▶ これは
- ▶ ちょうど
- ▶ ある
- ▶ 反例
- ▶ です

(ワイドな) サンプルブロック

ここに `tabular` で表を書いてみる

何か	いいな	いいね	いいぞ
生田	だ		
他には	=	いないよね	

他のサンプルブロック

Figure : ここには図の表題

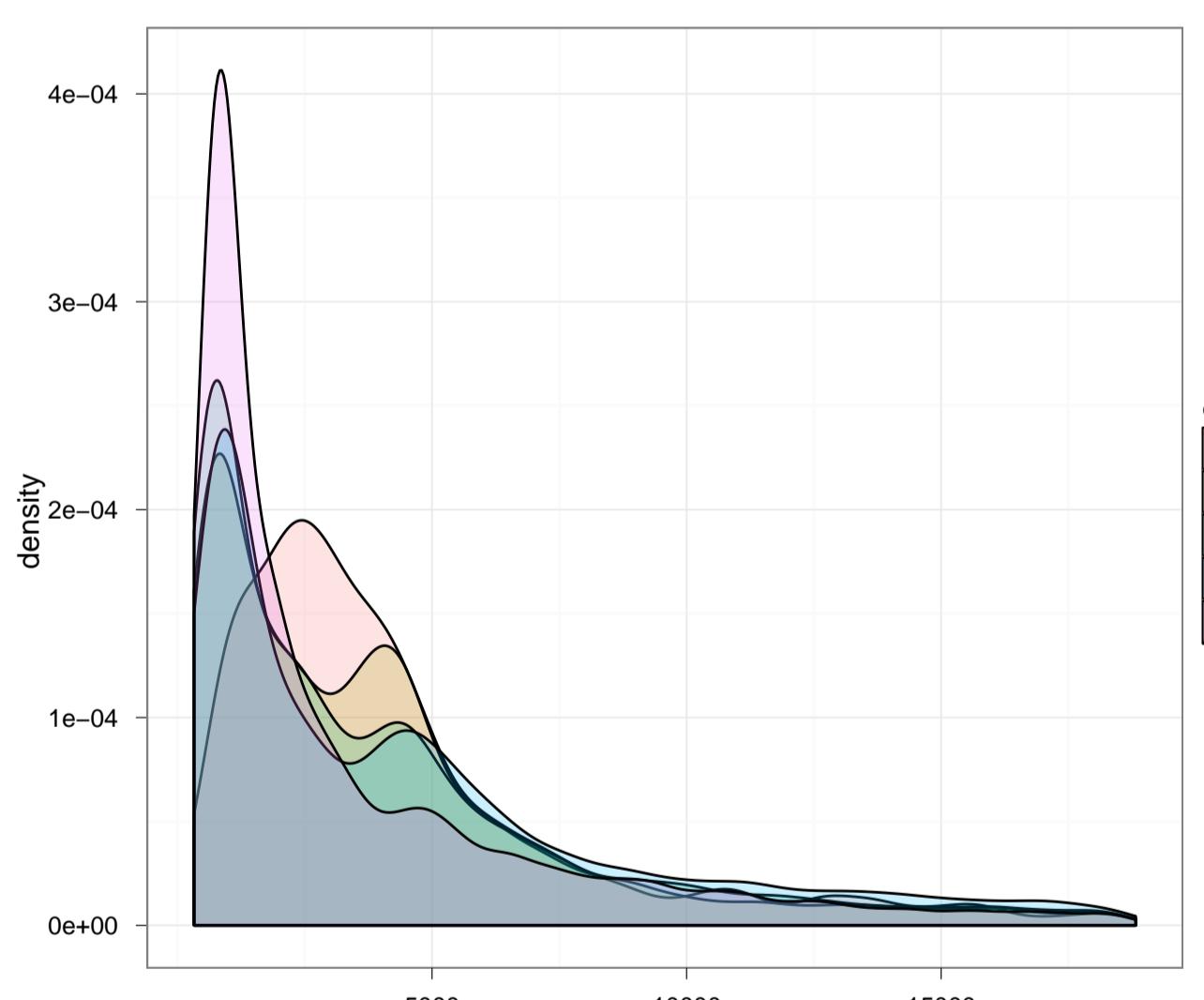
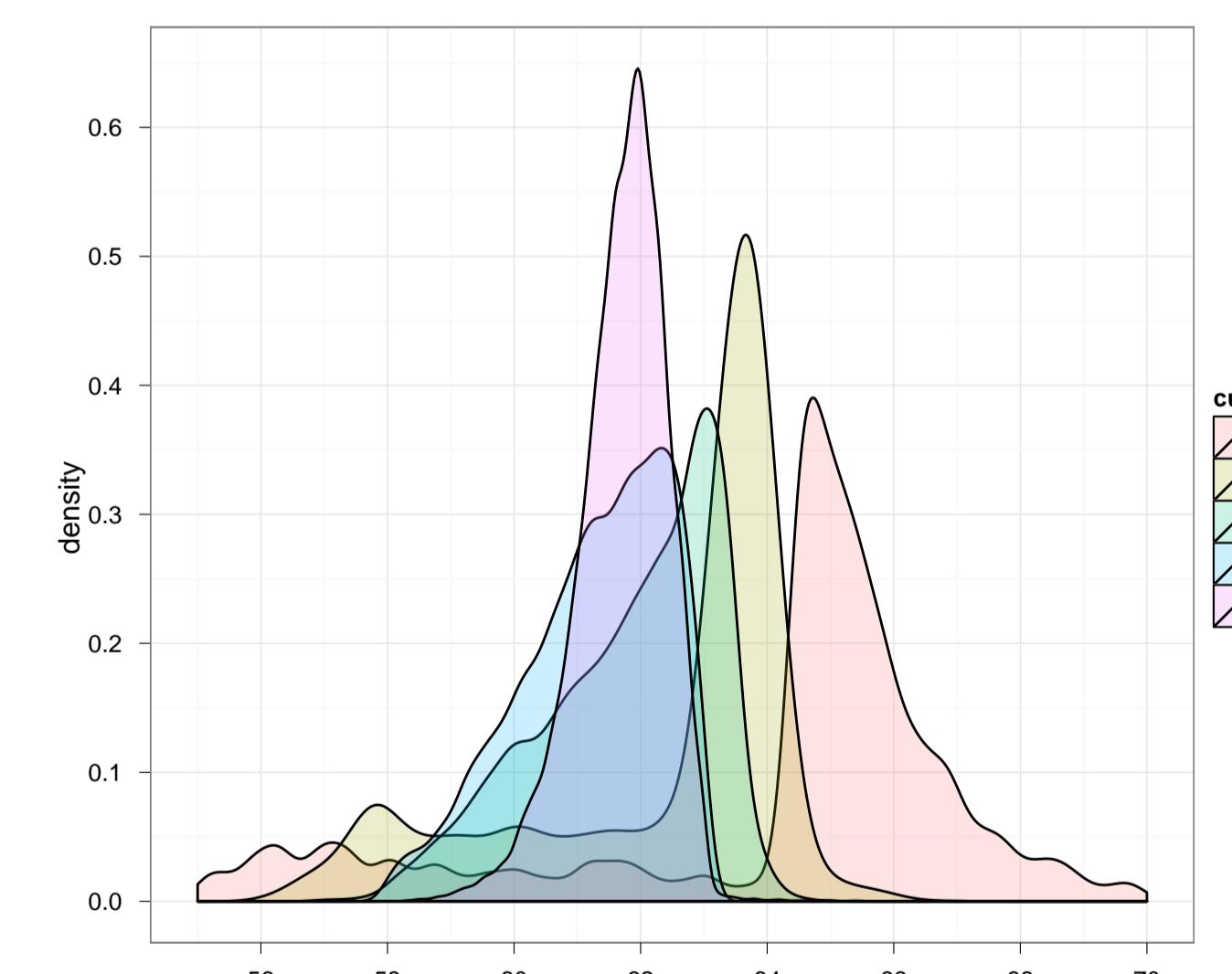


Figure : ここにも図の表題



この例で使った R code (plotFigs.R) がこれらの図を生成した。

図の説明をここに

- ▶ 何か説明してみる 何か説明してみる 何か説明してみる
- ▶ 何か説明してみる 何か説明してみる 何か説明してみる

ここにも何かを書く

- ▶ 生田 良いとこ
- ▶ 明治に 来い 来い

サンプルブロック

次の表は TeXShop のテンプレートから。

Item	Animal	Description	Price (\$)
Gnat		per gram	13.65
		each	0.01
Gnu		stuffed	92.50
Emu		stuffed	33.33
Armadillo		frozen	8.99

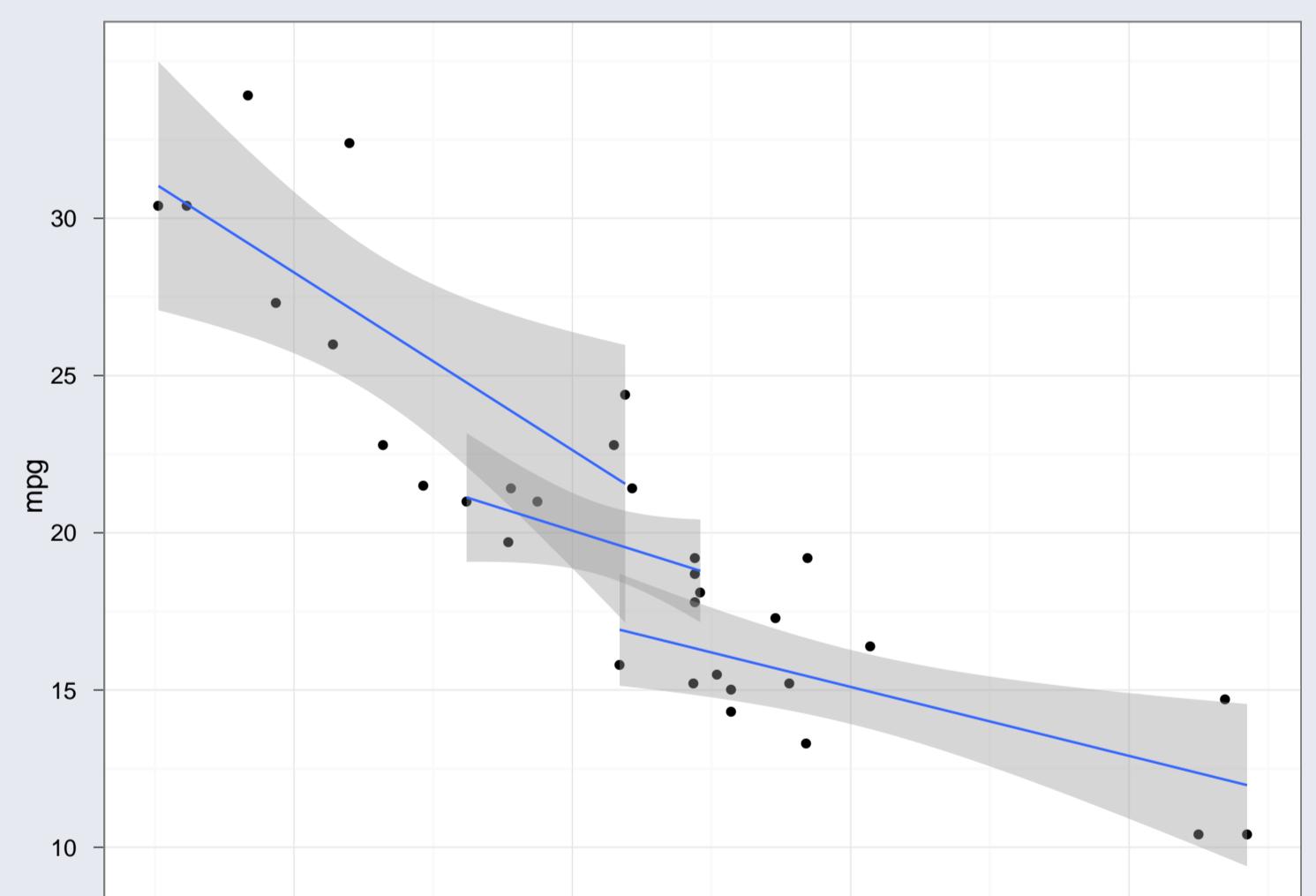
Table : 注意: 表では縦線はいれない方がよい

この表の意味はよくわからない

- ▶ これは
- ▶ 単なる
- ▶ 例です

見つけたこと

Figure : Yに対する X の効果



発見について何か説明

結論

分かったこと

- ▶ LATEX をつかった
- ▶ Beamer ポスター
- ▶ は
- ▶ 簡単で
- ▶ だね